

長洲町第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の概要

1. 計画の基本的事項

保健事業実施計画（以下、「データヘルス計画」と言います。）とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、健康・医療情報である特定健診等の結果やレセプトデータ等を活用して、PDCAサイクルの考えで効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための計画です。

生活習慣病対策をはじめとする被保険者の健康保持増進、糖尿病等の発症や重症化予防等の保健事業の実施及び評価を行います。

本計画で対象とする疾患は、中長期的目標には「虚血性心疾患」「脳血管疾患」「糖尿病性腎症」で、短期目標には「糖尿病」「高血圧」「脂質異常症」「メタボリックシンドローム（肥満）」が掲げられており、これらの疾患の発症予防及び重症化予防に取り組んで減少させていくことで、被保険者の健康の保持増進、医療費適正化及び保険者の財政基盤強化を図ることを目的とします。

2. 計画の期間等

第2期データヘルス計画の期間は、特定健康診査等実施計画や健康増進計画との整合性を踏まえ、平成30年度から平成35年度までの6年間としました。

また第2期計画より、特定健康診査等実施計画と一体的に策定しました。

3. 第1期計画の評価及び第2期計画における健康課題

第1期計画では、特定健診等の実施率の向上に取り組み、生活習慣病の発症予防、重症化予防及び医療費の適正化を目的としました。平成28年度までの取り組みでは、特定健診等の実施率には一定の効果が見られましたが、生活習慣病の予防や医療費の適正化には努力が必要な部分が見られます。

第1期計画の評価から第2期計画における健康課題として、次の4点を挙げております。

健康課題① 特定健診受診率が低く、自身の健康状態を把握していない人が多い。

健康課題② メタボ該当者が多い。

健康課題③ 生活習慣病治療中の人でコントロール不良となっている人が多い。

健康課題④ 虚血性心疾患、脳血管疾患の新規患者数が毎年一定数発生している。

4. 第2期計画における目標の設定

1 中長期的な目標

- ・虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症の新規患者発生率を熊本県並みとする。
- ・1人あたり医療費の伸び率を熊本県並みとする。

2 短期的な目標

- ・高血圧、糖尿病、脂質異常症、メタボ該当者の特定健診受診者における割合を前年比で減少させる。
- ・重症化予防対象者の治療なしの割合の目標値を10.0%とする。
- ・特定健診受診率及び保健指導実施率を向上させる。

5. 第2期計画における保健事業

保健事業の方向性としては、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症における共通のリスクとなる糖尿病、高血圧、脂質異常症、メタボリックシンドローム等の減少を目指すために特定健診における血糖、血圧、脂質の検査結果を改善していきます。

保健事業の取組

- ・医療受診が必要な者には適切な受診への働きかけを行う受診勧奨を行います。
- ・治療中の人には医療機関と連携し重症化予防のための保健指導を実施します。
- ・生活習慣病の重症化により医療費や介護費用等に影響を及ぼす実態等を広く町民へ周知する。

6. 計画の評価・見直し等

計画の見直しは3年後の平成32年度に中間評価、最終年度の平成35年度に評価・次期計画の策定を行います。